

トラック協会は事故防止・交通安全、環境及び災害時緊急輸送対策に取り組んでいます

トラック奈良

2018
(平成30年)
12

No.296



十津川村谷瀬の吊り橋

公益社団法人 奈良県トラック協会

<http://narata.or.jp>



吉岡運送株式会社 代表取締役
吉岡 幹自 氏

道路と都市公園整備の充実を求める合同県民大会 …	2
松谷周一理事が国土交通大臣表彰受賞 ……………	7
第47回奈良県産業安全衛生大会 ……………	8
第54回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会 …	10
原価計算活用セミナー ……………	11
交差点事故防止マニュアル活用セミナー ……………	12
安全性優良事業所 近畿運輸局長表彰 ……………	14
安全性優良事業所 奈良運輸支局長表彰 ……………	15
八木一夫近畿運輸局長との懇談会 ……………	16
優秀安全運転事業所表彰(銀賞)受賞 ……………	17
チャリティゴルフコンペ ダンプ部会 ……………	18
チャリティ募金を寄附 ダンプ部会 ……………	19
過積載防止啓発活動 ……………	20
省エネ運転講習会 ……………	21
税制改正・予算に関する要望 ……………	22

■ 全ト協から	第103回 トラック運送業界の景況感(速報) …………… 23
	軽油価格調査集計表(2018年9月) …………… 27
■ 奈ト協から	12月・1月の行事(予定)表 …………… 28
	年末・年始の業務及び緊急連絡先について …………… 29
	適正化事業・巡回指導報告書 …………… 30
	事業用自動車事故事例No.39 …………… 31
	KIT事業の案内 …………… 32
■ 奈良運輸支局から	奈良運輸支局からのお知らせ …………… 33
■ 近畿交通共済から	近畿交通共済からのお知らせ …………… 34
	「トラックの日」PR活動 …………… 36
■ 奈良県警察本部から	奈良県警察本部からのお知らせ …………… 38
	物流セミナー …………… 巻末

奈良県の道路と都市公園整備の充実を求める合同県民大会

日時：平成30年10月22日(月) 午後2時～午後3時45分

場所：奈良ロイヤルホテル

主催：奈良県道路利用者会議
道路整備促進期成同盟会奈良県協議会
奈良県市町村道整備促進期成同盟会
京奈和自動車道整備促進期成同盟会
奈良県街路事業促進協議会
奈良県都市公園事業促進協議会
京奈和自動車道建設促進奈良県民会議
奈良県

参加者：約250名

奈良県の道路と都市公園整備の充実を求める合同県民大会

奈良県道路利用者会議・道路整備促進期成同盟会奈良県協議会・奈良県市町村道整備促進期成同盟会・京奈和自動車道整備促進期成同盟会
奈良県街路事業促進協議会・奈良県都市公園事業促進協議会・京奈和自動車道建設促進奈良県民会議・奈良県



<主催>

奈良県道路利用者会議 会長 奈良県バス協会会長 植田 良壽
道路整備促進期成同盟会奈良県協議会 会長 大和郡山市長 上田 清
奈良県市町村道整備促進期成同盟会 会長 五條市長 太田 好紀
京奈和自動車道整備促進期成同盟会 会長 奈良市長 仲川 げん（代理）
奈良県街路事業促進協議会 会長 平群町長 岩崎 万勉（欠席）
奈良県都市公園事業促進協議会 会長 橿原市長 森下 豊（代理）
京奈和自動車道建設促進奈良県民会議 会長 奈良県商工会議所連合会会長 植野康夫（代理）
奈良県 知事 荒井 正吾（代理）

御所市長 東川 裕、山添村長 森中 利也、安堵町長 西本 安博、
田原本町長 森 章浩、王寺町長 平井 康之、広陵町長 山村 吉由、
下市町長 枚本 龍昭、下北山村長 南 正文、上北山村長 山室 潔、
川上村長 栗山 忠昭、東吉野村長 水本 実

<来賓>

- ・衆議院議員 奈良1区 小林 茂樹
- ・参議院議員 奈良 堀井 巖
- ・近畿地方整備局 道路部長 橋本 雅道
建政部公園調整官 中村 孝
奈良国道事務所長 原 久弥
国営飛鳥歴史公園事務所長 松本 浩
- ・西日本高速道路（株）関西支社 副支社長 青木 正敏
奈良工事事務所長 川瀬 憲司
阪奈高速道路事務所 副所長 平野 毅志
- ・奈良県議会 建設委員会 委員長 清水 勉 他2名
- ・奈良県市町村議会 奈良県市議会議長会会長 桜井市議会議長 札辻 輝巳 他4名

概要

(1) 主催者挨拶

■ 奈良県副知事 村井 浩

- ・本県では、県土の主軸を形成する重要な路線を「骨格幹線道路」として、重点的に整備を進めており、とりわけ、本県の南北軸をなす京奈和自動車道は、企業立地の促進や雇用の創出、広域的な観光周遊などに、極めて重要な役割を果たす道路である。
- ・今年度、大和北道路において有料道路事業が導入され、国とネクスコ西日本によって整備が進められることとなった。これにより、県内全ての区間が事業化されることとなり、大変喜ばしい。
- ・京奈和自動車道の（仮称）奈良インターチェンジについては、県内唯一の高速道路と鉄道の交通結節点となることから、その1次アクセス道路である都市計画道路「西九条佐保線」の整備を、J R関西本線の高架化、新駅設置とともに着実に進められるよう、国に支援を要望していく。
- ・「紀伊半島アンカールート」を構成する国道168号五條新宮道路については、今年3月に辻堂バイパスが全線開通するとともに、今年度新天辻工区が新規事業化された。これらにより、県南部の救急搬送の迅速化や災害時の対応、観光振興などの効果が期待されている。
- ・近年、県内各地への訪日外国人旅行者の急増が続いている。県内全域での周遊観光を促進するため、観光地などの拠点を結ぶ地域内交通の充実も図っていく。
- ・災害時の緊急輸送に備えるためにも、道路の整備や維持管理を着実に取り組む必要がある。維持管理・メンテナンスも含めた道路関係予算の総額拡大をしっかりと国に訴えていく。
- ・公園事業では、国営飛鳥・平城宮跡歴史公園の整備に多大なご尽力を賜っている。今年三月には国土交通省と県が連携して整備を進めている平城宮跡歴史公園が一次開園し、多くの方にご来園いただいている。引き続き、平城宮跡歴史公園の整備促進を国に要望してまいる。
- ・国の観光戦略に即して、増加するインバウンドに対応するとともに、奈良公園を始めとする都市公園の更なる充実を図っていく。
- ・今後、地方創生をさらに押し進め、「住んでよし」「働いてよし」「訪れてよし」の奈良県を実現していくためにも、引き続き道路及び都市公園の整備は必要不可欠であり、これを計画的かつ安定的に進めるためには、国における公共事業予算総額の確保・拡大が極めて重要。



■ 道路団体代表 大和郡山市長 上田 清

- ・奈良県においては京奈和自動車道において唯一の未事業化区間であった大和北道路の（仮称）奈良北ICから（仮称）奈良IC区間が新規事業化されるとともに、大和北道路の全線が有料道路事業の導入による合併施行方式として整備が進められることとなった。また、今年3月には国道168号 五條新宮道路において辻堂バイパスが全線開通し、今年度新天辻工区が新規事業化されるなど、着々と道路整備が進められている状況。
- ・一方、今年に入りまして西日本豪雨や台風21号をはじめとした、自然災害が各地で頻発している。奈良県でも、道路の崩落により、十津川村や川上村で孤立集落が発生する状況となった。全国的に防災、減災、国土強靱化の対策に迫られる中で、道路は、災害時の緊急輸送に備えるためにも必要不可欠である。
- ・限られた財源の中では遅れている道路整備のための予算と、道路の維持管理・老朽化対策のための予算との二者択一を迫られる状況にある。整備と維持管理は、片方でも欠かすことはできない。安全安心の道づくりを進め、維持し続けるためには、道路関係予算の総額の拡大が必要不可欠である。新たな財源を創設することを考える時期になってきているのではないかと。
- ・決議いただく要望（案）では、道路の老朽化対策・メンテナンスに関する特別決議を併せて提案している。



(2) 来賓祝辞

■衆議院議員 小林 茂樹

- ・地域の祭に伺う機会があり、都市機能を充実させて、地域の公営の公園、街の小さな公園、順番に整備をしていく必要性を感じた。今朝、グランドゴルフをしている方から奈良県内は芝生の大きな球場がなかなかない、という声を受けて、国土交通省の方と話し合いをしていかないといけないと思う。
- ・1年前に国政に戻ってきて、この場で申したことがちゃんと実現できたのか、自分で振り返ると、京奈和自動車道の大和北道路の奈良市の区間が事業化になった、これは大きな前進。これまで努力してきた皆様の後押しをする形で私も続けた。事業化された後、国と県から大きな財政的なバックアップをすることも重要。
- ・遅れている奈良県の道路整備が必要だと常に申し上げているが、遅れているということはそれだけ伸びしろがあるということ。
- ・道路整備は教育のため、医療福祉のためである。全ての県民生活の土台となる基盤が道路。
- ・言ったことは必ず行うのが政治家の仕事。
- ・引き続き皆様からのご指導を頂くことをお願いしたい。



■参議院議員 堀井 巖

- ・多くの方のご尽力で道路の整備が進んでおり、新たに大和北道路が事業化されたことに感謝申し上げます。
- ・京奈和自動車道では、橿原の区間も一生懸命事業を進めて頂いている。我々みんなで国交省を支えて1日でも早い供用をやって頂きたい。
- ・橿原以南は暫定2車線で供用されているが、車が飛び出せば一気に死亡事故に繋がる
- ・南北線は京奈和だけでない。生駒から葛城に抜ける国道168号もあり、縦のラインはそれぞれの地域でやっていかなければならない。
- ・県内の東西軸では、名阪国道があるが、Ωカーブの死亡事故の発生件数は全国ワースト1になることも。これからどうやって使うのかと考えたときに新しい道もやっていかなければならない。
- ・アンカールートと呼ばれる国道168号、169号は地域の方々の命を守る道。南海トラフ地震は確実に起こると言われており、いろんな台風災害がすでに起こっている。災害が来ても命を守るという道を作っていく、そして次世代の人たちに渡していくことが今を生きる我々の使命。
- ・宇陀の方では、県境を越えて、三重県と繋がっている。県境の道がどうしてもネックになっている。
- ・あと5年経つと全国のミッシングリンクと言われるところが繋がり、国交省の予算を拡大して欲しいと言っても、老朽化対策に回されていく。奈良県はまだまだ新規で事業化しなければいけないところがたくさんある。皆さまが声をあげて国交省に要望していくことが大事。



(3) 意見発表

■吉岡運送株式会社 代表取締役 吉岡 幹自

- ・「物流」は皆様の生活や経済活動を支える最も重要な仕事。生活必需品から産業用の資材まで、国内貨物の90%以上を運ぶトラックは、暮らしを守るライフラインである。
- ・昨今ではネット通販の急激な普及などにより、取り扱い個数は増加傾向にある。その結果、ドライバーの労働時間や拘束時間が伸び、負担が増え、ドライバー不足の一因となっている。
- ・長期労働時間であるひとつの原因は交通渋滞が関係している。
- ・奈良県の南北軸である国道24号には交通が集中しており、搬送時間に影響が出る。
- ・東西軸である名阪国道は急カーブ急勾配があり、事故、通行止め時には迂回する必要もでてくる。
- ・トラックドライバーの声を紹介すると、
 - ① 京奈和自動車道の開通により移動時間が大幅に短縮された。名阪国道からスムーズに奈良県南部～和歌山県へ運送できるルートができ、大変便利になった。
 - ② 時間を重視してルートを選択するので、効率的な運送には、高速道路が必要。京奈和自動車道のように無料であれば、どのドライバーも利用することができ、非常にありがたい。
 - ③ 渋滞を感じるのは国道関係が多く、中でも国道24号については慢性的な渋滞に悩まされている。また、名阪国道が事故により通行できないときは、搬送が遅れてしまうので、事故危険箇所の解消に期待する。
- ・道路整備に期待することについてですが、大きく2点。高速道路ネットワークの拡大と一般道の渋滞緩和である。これらにより、定時制の確保や搬送時間の短縮が実現されれば、トラック業界全体として労働環境の改善あるいは人手不足の解消といったことにつながる。
- ・京奈和自動車道の早期全線開通と、名阪国道などの、事故危険箇所の解消による定時性の確保といった奈良県内の道路整備に期待する。



(4) 要望決議朗読

■道路関係 奈良県市町村道整備促進期成同盟会 会長 太田 好紀



(5) 閉会挨拶

■奈良県道路利用者会議 会長 植田 良壽

- ・本日は、多くの皆様方にご参集いただき、感謝。
- ・意見発表では、物流や観光の観点から、道路及び公園の整備について貴重な意見を頂き、感謝。
- ・本日の要望決議では、道路のメンテナンスに関する特別要望も決議いただいた。道路の老朽化対策、メンテナンスは、道路を利用する我々にとっても非常に重要な課題であり、その必要性を継続して訴えていく必要がある。
- ・近年は自然災害が頻発している。今後も、いつ、どこで自然災害が発生してもおかしくない状況。このため、災害発生時の物資輸送や緊急輸送の確保、道路構造物の老朽化対策など、道路の整備およびメンテナンスを確実に推進していく必要がある。
- ・我々利用者も行政の取り組みに協力していくことが非常に重要だと思う。各団体の力を結集して、これまで以上に積極的に要望活動を行うなど、国に地域の実状を訴えて参りましょう。



特 別 要 望

平成三十年度末で道路施設の定期点検が一巡する。国は予防保全による道路の老朽化対策を推進し、メンテナンスのセカンドステージを着実に実施するとしているが、特に、市町村では財政、人員、技術などの面で課題があることから、次に掲げる支援を実施すること。

一、点検、診断を終え、今後実施する措置・記録の財政的支援

一、市町村での技術者不足を踏まえ、技術者の派遣等、人的技術的支援

一、老朽化対策に必要な予算の別枠確保や、新たな財源の創設

平成三十年十月二十二日

奈良県道路利用者会議
奈良県市町村道整備促進期成奈良県協議会
奈良県自動車道整備促進期成同盟会
奈良県街路事業促進協議会
京奈和自動車道建設促進奈良県民会議

要 望

一、地方創生、国土強靱化、地域の安全・安心を実現するためには、道路整備を推進することが極めて重要である。長期安定的に道路整備が進められるよう、平成三十一年度道路予算額を大幅に増大するとともに、道路整備の遅れや地域の課題に応じて適切に配分すること。また使途を限定しない平成三十年度補正予算を早期に編成すること。

一、近年、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の要望措置率が減少している実情を踏まえ、その制度や予算規模について、一層の拡充を図ること。

一、京奈和自動車道大和北道路が有料道路事業導入による合併施行方式にて新規事業化されたことから、奈良県内の高速道路ネットワークの更なる充実に必要となる財源措置を図ること。

一、県内の京奈和自動車道の開通以降、毎年二十件以上の新規企業立地があり、新たな雇用創出の効果が発揮されている。さらなるストック効果を早期に発現させ地域産業の振興を図るため、事業費の確保を図ること。

・西名阪自動車道以南で唯一の未開通区間となる橿原北インターチェンジから橿原高田インターチェンジ間の用地取得及び工事の促進

・新規事業化された（仮称）奈良北インターチェンジから（仮称）奈良インターチェンジの整備促進に向けた取り組みを図るとともに、先に整備中の（仮称）奈良インターチェンジから郡山下ツ道ジャンクション間の用地取得の促進及び工事着手

・地域の生活利便性を向上させ、沿線地域の活性化に必要不可欠な一般部の整備促進

一、全国的に防災、減災、国土強靱化のための対策を実施する中で、災害時の緊急輸送に備え、重要な社会基盤である道路について、必要な予算を確保し、着実な整備を推進すること。

一、今後発生が予想される南海トラフ巨大地震等による広域的大規模災害や頻発する局地的豪雨への対応として、紀伊半島アンカールートの早期整備を図ること。特に、法面崩落等で通行止めが頻発している国道一六八号、一六九号について、早期に整備を図ること。

一、県の骨格幹線道路ネットワークとなる直轄国道二四号、二五号、一六三号、一六五号等の整備を促進するとともに、渋滞や事故等の路線が抱える課題について対策を講じること。

一、急勾配、急カーブが連続しているため、依然として事故発生率の高い名阪国道については、オメガカーブをはじめとした事故危険箇所の解消を図り、また広域ネットワークの最適利用に向けた抜本対策等の検討に着手すること。

一、重要物流道路制度の創設をふまえ、平常時・災害時を問わず、安定的かつ安全・円滑に利用可能なネットワークを構築するため、直轄管理区間はもとより紀伊半島アンカールート等についても重要物流道路等の広域道路ネットワークとして重点整備を図ること。

一、老朽化した既存の橋梁・トンネル等、道路インフラの老朽化対策を計画的に推進するため、補助制度の拡充等、必要な措置を講ずること。

一、インターチェンジアクセス道路をはじめとする幹線道路ネットワークの整備促進に必要となる社会資本整備総合交付金については、十分な予算を確保すること。京奈和自動車道（仮称）奈良インターチェンジからの一次アクセス道路である都市計画道路西九条佐保線については、JＲ関西本線の高架化、新駅設置とともに着実に進められるよう十分な予算を確保すること。

一、地域の観光や産業を振興し、子育て世代や高齢者等が豊かに暮らせるまちづくりを進めるため、街路事業や市街地整備事業に必要な予算を確保すること。

一、無電柱化の推進、開かずの踏切対策、自転車通行空間の整備等地域の暮らしや安全を支える道路整備の推進に努めること。

平成三十年十月二十二日

奈良県道路利用者会議
奈良県市町村道整備促進期成奈良県協議会
奈良県自動車道整備促進期成同盟会
奈良県街路事業促進協議会
京奈和自動車道建設促進奈良県民会議

松谷周一理事が国土交通大臣表彰受賞

日時：平成30年10月25日(木) 午前11時

場所：国土交通省 共用大会議室

松谷周一理事が、多年に亘り自動車関係事業に精励された功績により、国土交通大臣から表彰されました。



第47回 奈良県産業安全衛生大会

日時：平成30年10月30日(火) 午後1時～

場所：かしはら万葉ホール（橿原市小房町）

主唱：奈良労働局

主催：奈良県労働災害防止協会連絡協議会

公益社団法人奈良県労働基準協会／建設業労働災害防止協会奈良県支部／林業・木材製造業労働災害防止協会奈良県支部／陸上貨物運送事業労働災害防止協会奈良県支部／一般社団法人日本ボイラ協会奈良支部／公益社団法人建設荷役車両安全技術協会奈良県支部



4 事業場が労働安全衛生表彰を受賞

柴田知啓氏（公益社団法人建設荷役車両安全技術協会奈良県支部長）が開会の辞を述べ、始まった奈良県産業安全衛生大会。主催者の奈良県労働災害防止協会連絡協議会会長で公益社団法人奈良県労働基準協会会長でもある谷口宗男氏が「労働災害ゼロを目指して、働く人々の健康確保、快適な職場環境をつくらなければならない」とあいさつ。



▲谷口宗男 奈良県労働災害防止協会連絡協議会会長

主唱者を代表して伊達浩二奈良労働局長は「労働災害防止には企業の経営トップの安全管理意識が大きく左右する。安全衛生



▲伊達浩二 奈良労働局長

活動の着実な実施が行われますようお願いしたい」と述べました。

労働安全衛生表彰

陸上貨物運送事業労働災害防止協会奈良県支部長表彰【事業場賞】（4事業場）

労働災害防止に優れた成績をおさめた会員事業場が、支部長より表彰されるものです。

- 東運送株式会社
- 誠運輸株式会社
- 磯城運輸株式会社
- 株式会社モリタトランスポート



▲代表して誠運輸(株)様が表彰状を受取りました



▲東運送(株)代表



▲誠運輸(株)代表



▲磯城運輸(株)代表



▲(株)モリタトランスポート代表

3ヵ月無災害運動達成事業場表彰（190事業場）



▲代表してイヌイ急便(株)本社営業所様が顕彰状を受取りました

【ゴールド顕彰】

10年連続して3ヵ月無災害運動に参加し、連続して無災害を達成した事業場。（5事業場）



▲イヌイ急便(株)代表

【シルバー人材顕彰】

5年連続して無災害を達成した事業場。（5事業場）

第54回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会

日時：平成30年11月1日(木) 午後1時30分～

場所：富山国際会議場（富山県富山市）



全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会に森本会長、中副会長、萩原委員長、中西副委員長、中尾委員、石橋委員が参加しました。

はじめに大会式典が開かれ、陸災防富山県支部 綿貫勝介 支部長が開会の辞、陸災防 渡邊健二 会長が挨拶し、続いて安全衛生表彰、永年勤続表彰、優良フォークリフト等運転者の表彰式が行われました。

（奈良県）安全衛生表彰

優良賞 日本通運(株)奈良支店

進歩賞 吉川運輸(株)

優良フォークリフト等運転者表彰

九重地 敏和 氏（塚本運送(株)）

梅谷 浩治 氏（松陸運輸(株)）

表彰式後、陸災防愛知県支部 吉野雅山 支部長が大会宣言を読み上げ、採択されました。

第2部では、講演、事例発表、特別講演が行われました。

講演 「労働安全衛生行政の動向」

厚生労働省 働基準局 安全衛生部長 椎葉茂樹 氏

事例発表 「トラック荷台からの転落事故防止の取組」

トナミ運輸(株) 人事部 課長 森田知久 氏

特別講演 「黒部奥山における電源開発及び砂防工事の安全の取組」

大高建設(株) 執行役員土木部長 川添将文 氏

次回第55回大会の開催地である、陸災防滋賀県支部 田中 亨 支部長の閉会の辞で大会が幕を閉じました。

式次第

1 大会式典

国歌斉唱

黙 祷

開会の辞

挨拶

来賓祝辞

表彰

安全衛生標語入選作品顕彰

大会宣言

2 講演

3 事例発表

4 特別講演

閉会の辞

平成30年度 原価計算活用セミナー ～標準貨物自動車運送約款の対応～

日時：平成30年10月23日(火) 午前10時～

場所：奈良県トラック会館 2階 研修室 参加者：20人

原価計算をすることで取引先の見極めを

人材不足の時代にも対応できるよう、実務や運賃交渉にも役立つ、原価計算活用セミナーが行われました。講師の日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役で税理士の小坂真弘氏が解説しました。



▲講師の小坂真弘氏

講義内容は以下の通りです。

- (1) 原価計算活用の基礎
 - ・原価計算の基本演習
 - ・原価計算シートの利用方法
- (2) 原価計算の実践
 - ・運行ルート単位、取引先単位の原価計算
 - ・改正標準貨物自動車運送約款の対応（原価算出、単価表の設定など）
- (3) 原価計算結果の活用



人材不足の時代こそその良い面もある。車が足りないので運賃交渉に成功しやすくなった。原価計算をする意義は赤字の取引先と黒字の取引先をはっきりさせること。赤字の取引先に対し

ポイント1

車両1台あたりの原価

車両1台1カ月の経費を出すためには7つに分類した費用の計算ができれば完了する。1、運行費（燃料費、油脂費、タイヤチューブ費、修理費、尿素水費） 2、車両費（減価償却費） 3、車両の税金 4、車両の保険費 5、運転者の人件費 6、通行料（高速道路利用料他） 7、間接費（一般管理費、施設費、事故処理費等）で、このう

て、根拠を持って交渉することができる。その際、標準貨物自動車運送約款に対応し、運賃とは別に積込及び取卸料、待機時間料の収受に向けて交渉すること。

ち運行費、車両費、人件費、間接費が重要。

ポイント2

減価償却

ほとんどの会社は経理上、定率法を採用しているが、原価計算の上では定額法を使う。国の定めでは車両の原価は5年でゼロになるが、車は15年～25年は持つので、定額法で算出し、原価に含めないといけない。

1 トラック運送業における費用 (1)2種類の費用

超重要！

- 原価計算の実施に向けて、各費用の特徴を理解し、①各費用の区分計算、②各費用を各車両、各取引先、各運行ルートへ割付けする基準を設定する必要があります。
- トラック運送業の費用には、大きく分けて2種類で、①トラック車両に直接割付けできる経費、②割付けできない経費です。

Point1:トラック車両に直接割付けできる費用

車両・運行に関する費用	
○変動費	
・運行費 (燃料費、油脂費、修理費、タイヤチューブ費、尿素水費)	
○固定費	
・車両費	
・車両の保険料	
・車両の税金	
・運転者人件費 (給与・賞与、社会保険料、退職給付引当金等)他	
○諸経費	
・高速道路利用料、フェリー利用料、駐車場利用料他	

Point2:トラック車両に直接割付けできない費用

一般管理費等の間接費	
○固定費	
・一般管理費	
→事務所の取得費用・維持費用 (土地取得費用、建築費等)	
→租税公課(固定資産税等、事業税他)	
→運行管理者、整備管理者、役員事務員等の人件費	
→備品、消耗品関係の費用・施設使用料	
・金融費用(営業外費用)	
・事故賠償費 他	

平成30年度 交差点事故防止マニュアル活用セミナー

日時：平成30年11月14日(水) 午後1時30分～4時30分
場所：奈良県トラック会館 2階 研修室 参加者：22人



重大事故につながる交差点事故

交差点での交通事故は死亡事故につながる可能性も高く、「トラック事業における総合安全プラン2020」(※)を達成するためにも、交差点での事故防止対策は運送業界にとって喫緊の課題です。

冒頭、東京海上日動火災保険(株)奈良支店業務グループの小野裕子グループリーダーがあいさつ。「このセミナーを通じて交差点事故防止のためのヒントをつかんでいただきたい」とのべました。セミナーは、東京海上



▲小野裕子グループリーダー

※トラック事業における総合安全プラン2020・・・2020年までに交通事故死者数200人以下、人身事故件数12,500件以下、飲酒運転ゼロを目標とする。また当面の重点削減目標として、事業用トラックを第1当事者とする死亡事故件数を車両台数1万台当たり1.5件以下とする。



▲講師の竹下貴久主任研究員

日動リスクコンサルティング(株)主任研究員の竹下貴久氏が講師となって、全日本トラック協会と同社が共同制作したテキストを基に開催。座学のあとグルー

プ討議と全体討議を行いました。

座学では交差点事故を防ぐための7つの安全行動についてドライブレコーダに録画されたヒヤリハットや実際の事故の映像を見ながら詳細に解説。交差点事故防止マニュアル～交差点事故撲滅キット～の活用方法についての紹介もありました。グループ討議は、座学の内容を受けて、各社で取り組みたいこと、今取り組みを進めている中で、難しいと思っていることを中心

に情報交換。最後の全体討議で、各グループの代表が主な内容について報告しました。交差点事故撲滅キットは全日本トラック協会のホームページからダウンロードできるので、ご活用いただきたい、と竹下貴久主任研究員。できることから、使えるものからはじめてほしいとしめくりました。終了後、参加者は受講証明証を受取りました。



▲グループ討議

3. 交差点事故を防ぐための7つの安全行動

環境整備

認知

■ 事故の発生状況と要因を踏まえ、交差点事故を防止するために特に重要な「7つの安全行動」をまとめた。

事前の環境整備	①整理・整頓して視界を確保する
	②適度な緊張感を持ち自己管理する
	③事故リスクの少ないルートを走行する
交差点進入前の構え	④ブレーキペダルに足をおき危険に備える
交差点進入前の認知	⑤交差点進入前に安全確認する
交差点進入前～交差点内の構え	⑥適切な軌跡で右折する・左折する
交差点内の認知	⑦交差点内(特に横断歩道手前)で安全確認する

安全性優良事業所 近畿運輸局長表彰

日時：平成30年11月14日(水) 午後2時～
場所：大阪合同庁舎第4号館2階 第二共用会議室

安全性優良事業所認定（Gマーク）の長年の継続取得と輸送の安全の確保を通じて、社会に対して多大な貢献に努めていることが認められ、近畿運輸局長から表彰されました。

八木一夫近畿運輸局長は、「安全性向上に敬意を表し、法令遵守に努め運転者教育にたゆまぬ努力を評価したものであり、更に尽力することを期待します。」と挨拶されました。

受賞会員事業者名・奈良運輸支局（1事業所）

○ 株式会社川本カーゴ 本社営業所



▲右から二人目が八木近畿運輸局長、右端は松尾奈良運輸支局長

平成30年度 安全性優良事業所奈良運輸支局長表彰

日時：平成30年11月15日(木) 午前10時～

場所：奈良運輸支局

安全安心な輸送で11事業所が受賞

10年以上継続して、安全性優良事業所の認定（Gマーク）を取得し、貨物自動車運送事業の輸送の安全確保を通じて、社会に対して多大な貢献に努められた事業所に対する「安全性優良事業所奈良運輸支局長表彰」を池田運送店（本店営業所）など11事業所が受賞されました。

奈良運輸支局長より表彰される各事業所の代表



▲日本通運(株)奈良警送支店



▲森田運送(株)本社営業所



▲ヤマト運輸(株)奈良西ノ京店



▲ヤマト運輸(株)天理支店



▲(株)ニッコン本社営業所



▲三和運輸(株)本社営業所



▲奈良県合同陸運(株)本社営業所



▲(株)マルヨシ運輸倉庫本社営業所



▲生駒電子物流(株)本社営業所



▲(株)山口商事本社営業所

八木一夫近畿運輸局長との懇談会

日付：平成30年11月19日(月) 午後零時～

場所：ホテル リガーレ春日野「天平の間」

奈良県自動車関係団体と近畿運輸局長との懇談会が開催され、森本万司会長は、奈良県トラック協会の現況、事業内容、今後の課題について八木一夫近畿運輸局長に説明し、「事業用自動車が第一当事者となる交通死亡事故を抑止するため、運行管理や運転者教育を確実に実施し、事業用自動車の安全運行に万全を期していく。」と述べました。



▲森本会長



▲左から奈良運輸支局 松尾武文支局長、本田泰彦首席運輸企画専門官、近畿運輸局 八木局長、藤本和往自動車監査指導部長



優秀安全運転事業所表彰(銀賞)受賞

日時：平成30年11月21日(水) 午後1時30分～

場所：塚本運送株式会社（奈良市今市町）

塚本運送株式会社は社員と一丸となって安全運転、交通事故防止に努め、運転記録証明書の分析結果、無事故無違反率が優良だったので、優秀安全運転事業所として銀賞を受賞されました。

自動車安全運転センター奈良県事務所の林慶治所長より同社代表取締役塚本哲夫氏が表彰状を受取りました。塚本社長は、「社内での安全教育を徹底し銀

賞を受賞できました。これからも無事故無違反が続けられるよう努めます。」と喜びを語りました。



第13回チャリティゴルフコンペ ダンプ部会

月日：平成30年11月6日(火)

場所：ムロウ36ゴルフクラブ

奈良県トラック協会ダンプ部会（部会長 山口 滋～部会員36事業者～）は、ムロウ36ゴルフクラブでチャリティゴルフコンペを開催しました。

今回集まったチャリティ募金7万2千円は、奈良県社会福祉協議会に寄附することとしています。



▲山口滋部会長(写真右)

奈良県社会福祉協議会へチャリティ募金を寄附 ダンプ部会

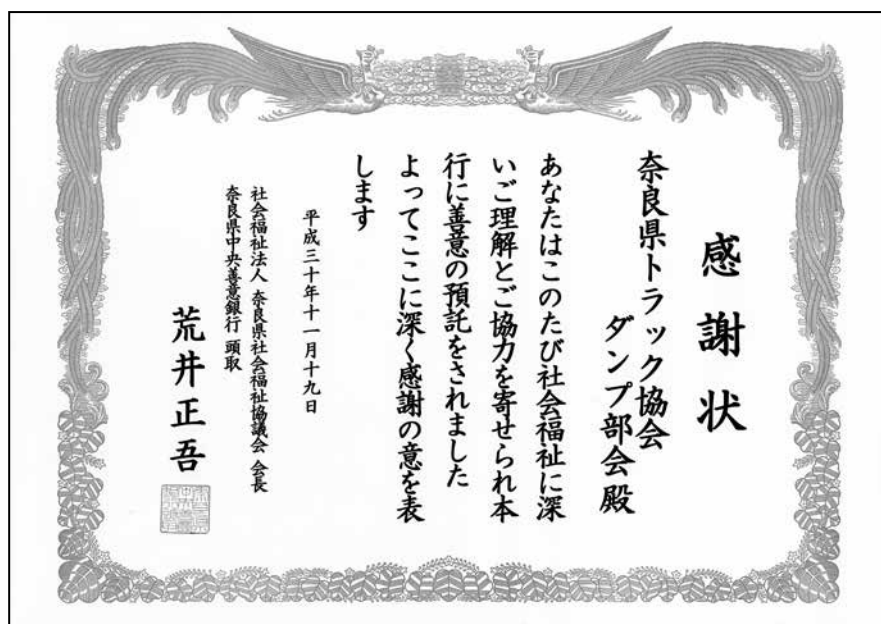
日時：平成30年11月19日(月) 午後2時～
場所：社会福祉法人奈良県社会福祉協議会

奈良県トラック協会ダンプ部会（部会長 山口 滋～部会員36事業者～）が、11月6日に開催された第13回チャリティゴルフコンペで参加者から募った寄附金を奈良県社会福祉協議会へ寄附しました。

山口部会長は「交通事故防止のためにこれからも継続していきます。」奈良県社会福祉協議会中事務理事からは「昨年に引き続き感謝しています。有効に活用させていただきます。」との謝意があり、同協議会会長である荒井正吾知事（奈良県中央善意銀行頭取）の感謝状が山口部会長に手渡されました。



▲中幸司常務理事（写真右）



過積載防止啓発活動

日時：平成30年10月23日(火) 午前11時～
場所：針テラス・奈良針トラックステーション

主催：【奈良県過積載防止対策連絡会議】

(奈良県・奈良県警察本部・近畿運輸局奈良運輸支局・近畿地方整備局奈良国道事務所・西日本高速道路(株)関西支社阪奈高速道路事務所・(公社)奈良県トラック協会)

奈良県過積載防止対策連絡会議は10月23日、奈良市針町の道の駅針テラスと隣接する奈良針トラックステーションで啓発活動を実施し、吉野特産の割箸などの啓発品をテラスに立ち寄っ

たトラック運転手に配布しました。

今回の活動には奈良県トラック協会から1名が参加。陸運局や奈良県警、県庁の職員らと手分けし、仮眠や休憩のためテラ

スやトラックステーションに立ち寄ったドライバーに「過積載運行防止」を呼びかけ、手際良く啓発品を手渡しました。



▲当日配布した啓発品

省エネ運転講習会

日時：平成30年11月7日(水) 午後1時30分～

場所：奈良県トラック会館 2階 研修室 参加者：19人



▲講師の大橋一幸氏

交通安全にもつながる省エネ運転

安全運転のためにも大切な省エネ運転。今年度は奈良日野自動車(株)サービス部 技術チーム課長の大橋一幸氏が「管理者のための省エネへの挑戦について」講習しました。

人件費の次に高くつく燃料費はコスト全体の11%を占める。燃料費高騰に対して、省エネ運転は各社が取組むべき必須の課題。省エネ運転をすることで安全運転にもつながり、交通事故が減る。結果、保険が安くなるなど、省エネ運転の定着化は会社にとっていいことづくめです。

主な講習内容は次の通りです。

省エネ運転推進のポイントは次の4つ。

(1) 用途に最適な車両選定。車型から仕様まで燃費重視の選

定が必要。(2) 省エネ運転の実施。運転の仕方では燃費は良くも悪くもなる。車速を抑えて安全運転を心掛けると燃費が良くなる。(3) 保守・整備。タイヤの空気圧、エアクリーナの清掃、エンジンオイルの定期交換等、日常の整備をしっかりやるのが大切。(4) 燃費の管理。燃料費は使った量だけではなく、仕事量と運行状況との関係を管理する。デジタコや日野ドライブマスターを使って、運転中や帰社直後に指導すると効果大。

「省エネ運転には終わりがないので、さらに高い目標に向かってチャレンジを」としめくりました。講習後、参加者には修了証が手渡されました。

5つのコツで燃費効率をアップさせましょう。

●省エネ運転のコツ

アクセルを踏めば燃料は噴射されます。使った燃料でどれだけ距離が伸びるかによって、燃費の良し悪しは変わってきます。コツは5つ。ぜひ「省燃費運転講習会」で習得してください。

日野自動車

「省燃費運転講習会」で

省エネ運転のコツを

習得しましょう。



1 アイドリング

不要なアイドリングはやめる

アイドリングとは「仕事をしていない、怠けている」という意味。不要なアイドリングはやめましょう。

2 発進、加速運転

急発進、急加速運転をやめる

急発進、急加速は燃費の大敵。すぐにブレーキを踏まなければならない状態になることが多くあります。

3 定速運転

車速を抑え、一定速度で運転

アクセルを頻りに踏んだり戻したりすることも、燃費悪化のもと。日頃から一定速度で走行しましょう。

4 車速抑制

スピードは、ひかえめに

スピードの出しすぎも、燃費悪化の原因のひとつ。車速を抑制すれば燃費も向上し、さらに安全にもつながります。

5 ブレーキ

減速は軽く、少なくするように運転

早めにエンジンブレーキを使って、慣性走行[※]で減速しましょう。

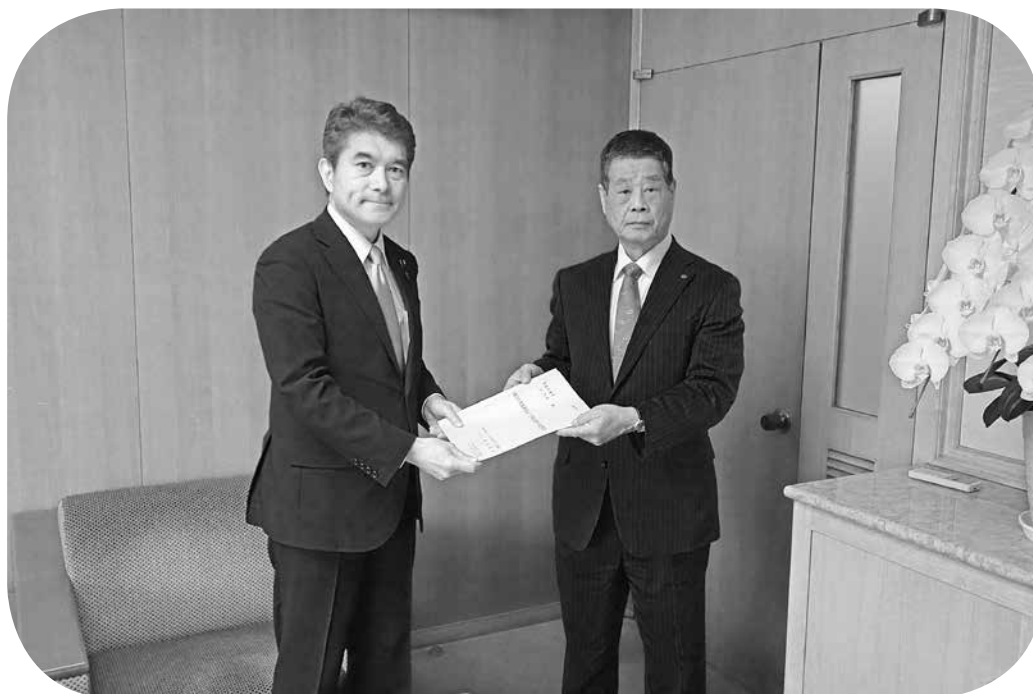
※慣性走行：クラッチをつないだままエンジンブレーキを効かせ、慣性により減速走行すること。

平成31年度税制改正・予算に関する要望

月日 平成30年11月15日(木)
衆議院議員 高市早苗奈良事務所
衆議院議員 田野瀬太道樞原事務所
衆議院議員 奥野信亮御所事務所

月日 平成30年11月19日(月)
衆議院議員 小林茂樹奈良市西大寺事務所

森本万司会長は、公共的なトラック輸送サービスの維持確保を図るため、平成31年度税制改正・予算に関し、奈良県選出国會議員事務所に要望書を提出しました。



▲左 小林茂樹 衆議院議員(奈良市西大寺事務所にて)

第103回 トラック運送業界の景況感（速報）

第103回

トラック運送業界の景況感（速報）

平成30年7月～9月期

平成30年7月～9月期は、世界経済が回復基調で推移し、企業収益も好調に推移する一方、今期は原材料高騰に加え、豪雨、大型台風、北海道地震など自然災害による悪影響があり、大企業・製造業の業況判断指数は三期連続で悪化した。（三期連続悪化はリーマンショックで過去最低水準を記録した2009年3月以来）

こうしたなか、トラック運送業では、輸送数量及び運賃・料金水準は回復基調を堅持したものの、燃料価格上昇[※]によるコスト増加等により経常損益は悪化した。その結果、景況感の判断指標は▲14.8となり、前回（▲14.7）から横ばいで推移した。

なお、今後の見通しは、燃料価格の高止まり等が来期も継続して影響し、経常損益は一段と悪化（▲6.0ポイント）することが見込まれるため、景況感の判断指標は今回から10ポイント悪化し、▲24.8となる見込みである。

※ 軽油の平均価格の上昇額 +20.73円（対平成29年7～9月期のローリー価格）（全ト協調査結果より）

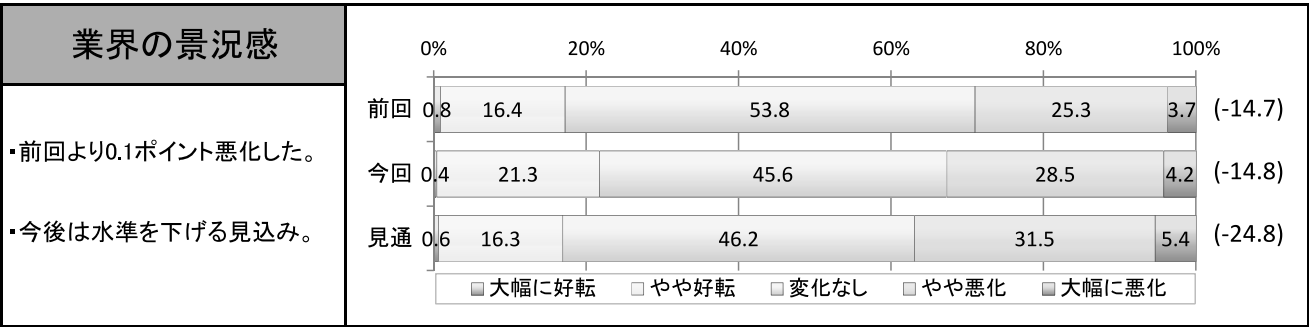
詳細は（公社）全日本トラック協会のホームページをご覧ください。

◆全日本トラック協会ホームページ

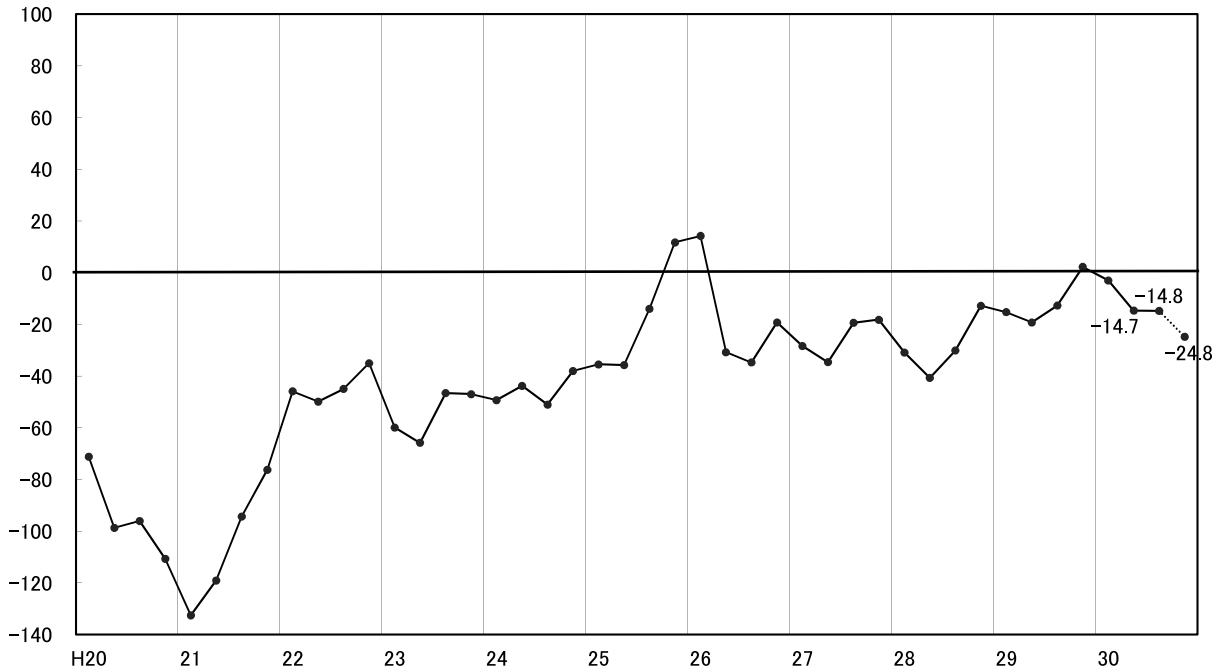
HOME > 会員の皆様へ > 調査・研究 > トラック運送業界の景況感（速報）

1 業界の景況感: 今回(平成30年7月～9月期)の概況と今後の見通し

今回の状況	・ 業界の景況感は、「好転」とした事業者は21.7% (前回17.2%)、「悪化」とした事業者は32.7% (前回(29.0%)) で、判断指標は▲14.8となり、前回(▲14.7)から0.1ポイント悪化となった。
今後の見通し	・ 業界の景況感の今後の見通しは、▲24.8(今回▲14.8)と10.0ポイント悪化する見込みである。



トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(H30.4月～6月期)の状況、中段は今回(H30.7月～9月期)の状況、下段は今後(H30.10月～12月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい0、やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5(設問Aの選択肢1～5の回答数の和)

指標 = {(+2×a1) + (+1×a2) + (0×a3) + (-1×a4) + (-2×a5)} ÷ A × 100

2 共通の概況①: 今回(平成30年7月～9月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	- 実働率は▲2.9(前回▲3.0)と0.1ポイント改善、実車率は2.5(前回▲2.0)と4.5ポイント改善し、前回と比較して輸送効率は改善した。 - 採用状況は▲7.7(前回▲6.4)と1.3ポイント低下し、採用状況が悪化したことから、雇用状況(労働力の不足感)は92.9(前回88.9)と4.0ポイント上昇し、不足感が強まった。
今後の見通し	- 実働率は▲4.4(今回▲2.9)と1.5ポイント悪化、実車率は▲1.2(今回2.5)と3.7ポイント悪化するなど輸送効率は悪化する見込みである。 - 採用状況は▲17.3(今回▲7.7)と9.6ポイント低下することから、雇用状況(労働力の不足感)は102.5(今回92.9)と9.6ポイント上昇し、不足感が強まる見込みである。

実働率	0% 20% 40% 60% 80% 100% 前回 0.8 19.7 58.0 18.4 3.0 (-3.0) 今回 0.8 21.9 54.4 19.4 3.5 (-2.9) 見通 0.6 18.5 59.0 19.8 2.1 (-4.4) ■大幅に上昇 ■やや上昇 ■横ばい ■やや低下 ■大幅に低下
実車率	0% 20% 40% 60% 80% 100% 前回 0.5 18.7 61.2 17.4 2.2 (-2.0) 今回 0.6 21.3 60.2 15.8 2.1 (2.5) 見通 0.6 18.1 62.7 16.9 1.7 (-1.2) ■大幅に上昇 ■やや上昇 ■横ばい ■やや低下 ■大幅に低下
採用状況	0% 20% 40% 60% 80% 100% 前回 2.0 16.9 60.4 14.2 6.6 (-6.4) 今回 1.0 19.8 55.2 18.7 5.4 (-7.7) 見通 0.8 16.0 56.5 18.7 8.1 (-17.3) ■大幅に増加 ■やや増加 ■変わらない ■やや減少 ■大幅に減少
雇用状況 (労働力の不足感)	0% 20% 40% 60% 80% 100% 前回 22.9 45.7 29.2 1.7 (88.9) 今回 24.8 44.6 29.4 1.0 (92.9) 見通 30.8 42.5 25.4 1.2 (102.5) ■不足 ■やや不足 ■適当 ■やや過剰 ■過剰

(注4)雇用状況については、上段は前回(H30.4月～6月期)の状況、中段は今回(H30.7月～9月期)の状況、下段は今後(H30.10月～12月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

3 共通の概況②: 今回(平成30年7月～9月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	- 所定外労働時間は▲9.2(前回▲15.5)と6.3ポイント増加し、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は4.6(前回4.9)と0.3ポイント減少した。 - 燃料価格上昇による経費増加の影響を受け、「一般貨物」、「宅配以外貨物」において営業利益が悪化したことから、経常損益は▲23.8(前回▲17.9)と5.9ポイント悪化、経常損益の水準は前回調査に引き続き、落込みを見せた。
今後の見通し	- 所定外労働時間は▲8.3(今回▲9.2)と0.9ポイント増加する見込みであり、貨物の再委託は3.8(今回4.6)と0.8ポイント減少する見込みである。 - 経常損益は、労働力不足や燃料価格上昇等の影響から、▲29.8(今回▲23.8)と6.0ポイント悪化し、経常損益の水準はさらに落込む見込みである。

所定外労働時間	0%20%40%60%80%100% 前回0.310.165.122.61.9(-15.5) 今回1.014.461.021.71.9(-9.2) 見通1.312.164.820.41.3(-8.3) ■大幅に増加■やや増加■横ばい■やや減少■大幅に減少
・前回より6.3ポイント増加した。 ・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。	
貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合)	0%20%40%60%80%100% 前回2.416.267.512.02.0(4.9) 今回2.719.461.013.73.3(4.6) 見通2.117.964.213.32.5(3.8) ■大幅に増加■やや増加■変わらない■やや減少■大幅に減少
・前回より0.3ポイント減少した。 ・今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。	
経常損益	0%20%40%60%80%100% 前回1.021.440.133.63.9(-17.9) 今回1.021.536.734.26.5(-23.8) 見通0.616.541.535.26.2(-29.8) ■大幅に好転■やや好転■変化なし■やや悪化■大幅に悪化
・前回より5.9ポイント悪化した。 ・今後は水準をやや下げる見込み。	

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第103回調査は、平成30年10月1日に、モニターに対して調査開始、平成30年10月31日回収分までを集計。

特積	一般	回答事業者全体
67	490	520

※一部回答事業者の重複あり

軽油価格調査集計表(2018年9月)

平成30年10月25日現在
(公社)全日本トラック協会

2018年9月

単純集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	112.24	103.59	110.89

2018年9月

元売別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

元売名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
J X T G エネルギー	111.36	103.26	112.52
出光	112.50	104.33	108.48
昭和シェル	123.00	104.21	108.80
エクソンモービル			
キグナス		102.12	
コスモ	106.60	100.23	114.75
その他	111.33	105.78	109.48

2018年9月

月間購入量別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

月間購入量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	112.55	104.30	111.72
30～50キロリットル未満	106.90	103.83	106.80
50～100キロリットル未満		87.85	107.50
100キロリットル以上		103.57	

2018年9月

支払期限別集計表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

支払期限	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30日未満	113.62	104.99	110.47
30～60日未満	112.10	102.04	111.26
60日以上	105.50	109.40	110.07

軽油価格推移表

地区：近畿／県（沖縄除）：全県

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
2018年5月	107.27	100.26	105.84
2018年6月	108.89	100.15	106.77
2018年7月	108.41	102.29	107.80
2018年8月	107.78	101.46	107.66
2018年9月	112.24	103.59	110.89

※消費税抜きの価格となります。

トラック協会・陸災防奈良県支部

12月の行事(予定)表

日	曜	時 間	行 事	場 所
3	月	13:30～	グリーン経営促進研修会	奈良県トラック会館
6	木	10:30～	第3回総務委員会	奈良県トラック会館
6	木	14:00～	人材確保セミナー	奈良県トラック会館
7	金	12:30～	第2回適正化実施対策委員会	奈良県トラック会館
10	月	13:30～	TV会議システムを利用した特殊車両通行許可制度講習会・最近の改正状況	奈良県トラック会館
11	火	12:30～	第3回交通安全・労災防止対策委員会	奈良県トラック会館
12	水	13:30～	整備管理者選任前研修	奈良県立図書情報館
13	木	12:00～	第267回理事会	奈良県トラック会館

1月の行事(予定)表

日	曜	時 間	行 事	場 所
16	水	13:30～	整備管理者選任後研修	奈良県社会教育センター
20	日	13:50～	第34回物流セミナー	かしはら万葉ホール
22	火	13:30～	整備管理者選任後研修	かしはら万葉ホール
23	水	13:30～	整備管理者選任後研修	かしはら万葉ホール



年末・年始の業務及び緊急連絡先について

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は協会業務に何かと御協力を賜りまして、厚く御礼を申し上げます。

下記について、お知らせ致しますので、あらかじめご了承を賜りますようお願い申し上げます。

記

《協会事務局》

平成30年12月28日(金)

仕事納め

12月29日(土)～平成31年1月3日(木)まで

年末・年始休暇

平成31年1月4日(金)

仕事始め

なお、奈良・針トラックステーションについては

平成30年12月28日(金)17:00～平成31年1月4日(金)9:00まで
管理棟休憩室の利用は休ませて頂きます。



《緊急連絡先》

事務局の年末・年始における緊急連絡先をご案内申し上げます。

12月29日(土)	090-8758-6975	【協会携帯No.4】	岸本
30日(日)	090-7342-7715	【協会携帯No.1】	山村
31日(月)	090-1441-3878	【協会携帯No.6】	奥田
1月1日(火)	090-7340-7061	【協会携帯No.5】	森
2日(水)	080-8941-9227	【協会携帯No.7】	上村
3日(木)	080-8941-9228	【協会携帯No.8】	井口

適正化事業・巡回指導報告書

奈良県貨物自動車運送適正化事業実施機関

平成30年度実施状況		
実施目標件数	実施件数	実施率
220件	146件	66.4%

平成30年10月実施状況			
計画件数	実施件数	実施率	巡回延出動台(日)数
24件	17件	70.8%	11台

調査事項			指導件数	指導件数上位
I. 事業計画等	1. 主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか。		1	
	2. 営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか。		0	
	3. 自動車庫の位置及び収容能力に変更はないか。		0	
	4. 乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適正か。		1	
	5. 乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か。		1	
	6. 届出事項に変更はないか。(役員・社員、特定貨物に係る荷主の名称変更等)		0	
	7. 自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか。		0	
	8. 名義貸し、事業の貸渡し等はないか。		0	
II. 帳簿類の整備、報告等	1. 事故記録が適正に記録され、保存されているか。		0	
	2. 自動車事故報告書を提出しているか。		0	
	3. 運転者台帳及び従業員台帳が適正に記入等され、保存されているか。		2	
	4. 車両台帳が整備され、適正に記入等されているか。		0	
	5. 事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか。(本社巡回に限る)		4	
III. 運行管理等	1. 運行管理規程が定められているか。		0	
	○ 2. 運行管理者が選任され、届出されているか。		1	
	3. 運行管理者に所定の研修を受けさせているか。		2	
	4. 事業計画に従い、必要な員数の運転者を確保しているか。		0	
	○ 5. 過労防止を配慮し、適正に管理されているか。		4	
	6. 過積載による運送を行っていないか。	☆	0	
	○ 7. 点呼の実施及びその記録、保存は適正か。		4	
	8. 乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か。		0	
	9. 運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か。	☆	4	
	10. 運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。		0	
	○ 11. 乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。		6	⑤
	○ 12. 特定の乗務員に対して特別な指導を行っているか。		7	④
	○ 13. 特定の乗務員に対して適性診断を受けさせているか。		8	①
IV. 車両管理等	1. 整備管理規程の制定及び整備管理業務がなされているか。		0	
	○ 2. 整備管理者が選任され、届出されているか。		0	
	3. 整備管理者に所定の研修を受けさせているか。		3	
	4. 日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適正に行っているか。		1	
	○ 5. 定期点検及びその保存がされているか。		8	①
V. 労基法等	1. 就業規則が制定され、届出されているか。		2	
	2. 36協定が締結され、届出されているか。		3	
	3. 労働時間、休日労働について違法性はないか。(運転時間を除く)		0	
	○ 4. 所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか。		8	①
VI. 法定福利	1. 労災保険・雇用保険に加入しているか。		1	
	2. 健康保険・厚生年金保険に加入しているか。		3	
VII. 運輸安全マネジメント	1. 運輸安全マネジメントの実施は適正か。		6	⑤
指導件数合計			80	

(注) ○…重点指導項目 ☆…霊柩は項目から除外

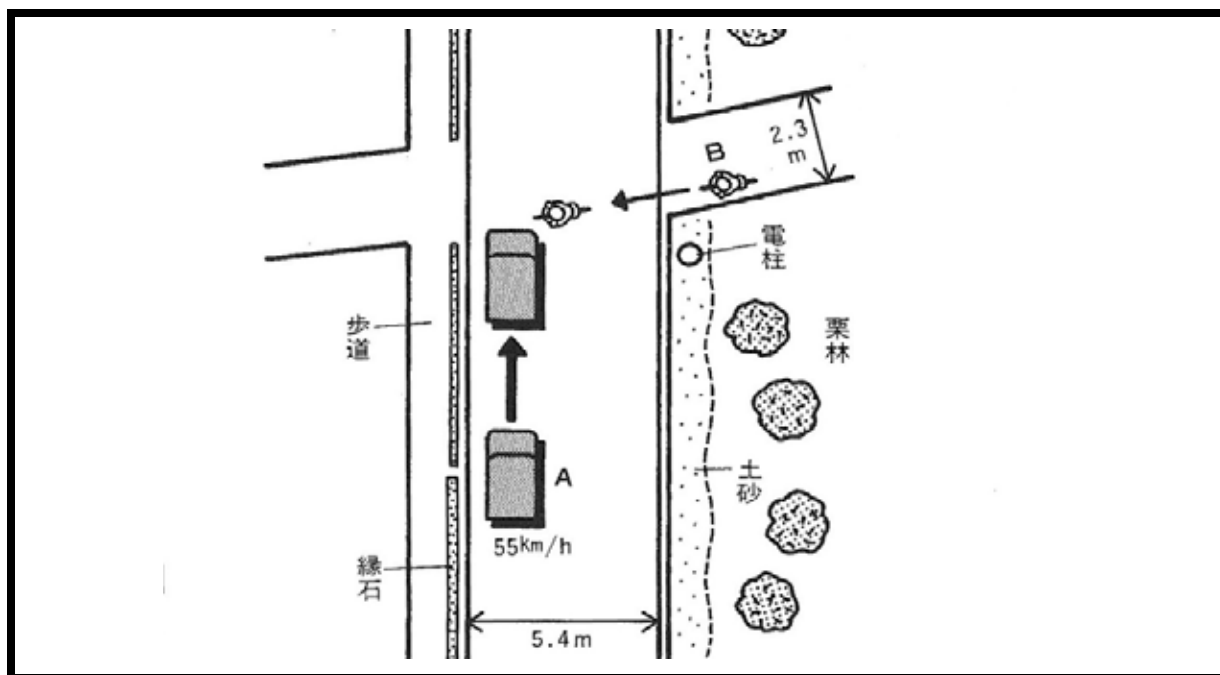
	A	B	C	D	E	その他	合計
通常	2 件	4 件	4 件	3 件	件	件	13 件
新規参入	件	件	件	1 件	件	件	1 件
新規(他)	件	件	件	1 (1) 件	1 件	件	2 (1) 件
特別(労)	件	件	件	件	件	1 件	1 件
特別(他)	件	件	件	件	件	件	件
総合	2 件	4 件	4 件	5 (1) 件	1 件	1 件	17 (1) 件

※ () は会員外の件数です

事業用自動車事故事例 No.39

軽貨物車と脇道から出てきた高齢者自転車の事故

■事故の概況



事故類型：出会い頭

発生日時：

当事者A：軽貨物車 30歳代 男性

当事者B：自転車 80歳代 男性

■ 事故の概要

Aは、坂を上りきった付近にある十字路交差点を直進しようと時速約55kmで進行中、右方向から接近してくるB車を発見しました。

AはB車がA車の通過を待ったため一旦停止するものと判断して、B車から目を離しそのまま直進したところ、B車が交差点に進入してきたことに気づきブレーキをかけたが間に合わず、衝突しました。

■ 事故から学ぶ

Bは、交差点に進入する際は、必ず左右の安全確認を行うべきで、そのためには、まず交差点手前で一旦停止し、左右の安全確認は、右、左、右と首を動かして行います。

車がこないときでも、次の瞬間に脇道などから出てくる場合があるので、警戒しながらゆっくり発進します。

また、車は思った以上に速い速度で走行していることもあるので、車が通り過ぎるまで待つゆとりを持ちましょう。

自転車は、子供や高齢者が乗っている場合が多いので、自動車の運転者は、自転車を見つけた場合にはつねに自転車の動静に注意を払って運転しましょう。

K I T 事業のご案内

Kyodo Information of Transport

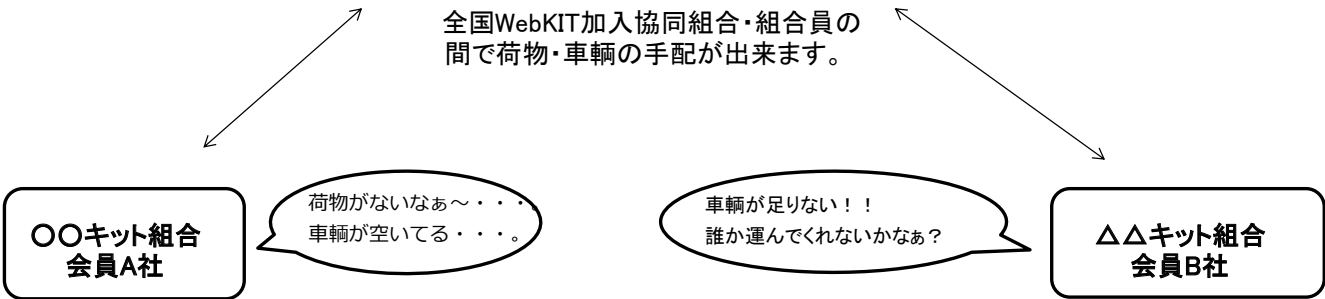
K I T(協同・情報・輸送) 事業のご案内

キット K ・ I ・ T

奈良県キット事業協同組合は平成12年6月から事業を開始しております。
キット事業とは、インターネット上にて、荷物及び車両を検索し、条件が
合えば成約する事業で、空車を無くし、実車率を高める情報サイトです。



全国WebKIT加入協同組合・組合員の
間で荷物・車両の手配が出来ます。



＊運賃の集金は組合精算ですので安心です。

エネクスフリート 軽油価格

平成30年度	8月	9月	10月
軽油	106円	109円	113円

(単価は日本貨物運送事業協同組合連合会
(日貨協連)の全国統一価格です。)

WebKIT輸送情報実績 全国の実績

	平成30年度	8月	9月	10月	前年同月比
荷	荷物登録件数	171,610	182,311	191,744	36.0%
	荷物成約件数	20,912	20,658	24,850	
物	成約率	12.2%	11.3%	13.0%	

＊当組合は燃料(スタンド給油)販売、尿素的販売もしております。

お問い合わせ

奈良県キット事業協同組合

〒639-1103

奈良県大和郡山市美濃庄町170-2

TEL 0743-58-6080 FAX 0743-58-6081

奈良運輸支局からのお知らせ

年末・年始における業務の取り扱いについて

奈良運輸支局は12月29日(土)から翌年1月3日(木)まで閉庁となります。

1. 年末における業務の取扱い

年末における業務の取扱いは、12月28日(金)までとなっておりますが、年末には業務が輻輳し、混雑が予想されますので、諸手続きはできるだけ早めにお済ませ下さいようお願いします。

なお、次に掲げる車両検査関係業務について、年内中の処理を要する場合は、所定の期日までに申請を行ってください。

・ 改造自動車の届出及び

並行輸入自動車の届出の受付 12月14日(金)まで

・ 検査予約の受付(年内受付分) 12月28日(金)午前まで

・ 持込検査及び指定整備の受付 12月28日(金)まで

・ 登録関係 12月28日(金)まで

(再申請及び書類不備等生じる可能性がありますので28日午前中の申請を行って頂きますようご協力をお願いします。)

2. 年始における業務の取扱い

各業務とも、1月4日(金)から平常どおり行います。

3. お願い

- (1) 検査及び登録申請の書類は正確に記入するとともに、内容を十分に確認してから提出されるようお願いします。
- (2) 車両検査予約日の変更及び空予約は、他の受検者の方の迷惑となりますので、ご遠慮下さい。
- (3) 来年の1月4日(金)以降の持込検査(車検)については、通常どおり事前に予約を入れて頂くようお願いします。

近畿運輸局奈良運輸支局

独立行政法人自動車技術総合機構奈良事務所

近畿交通共済からのお知らせ

今年度の事故防止標語等入選作品のご紹介

今年度の交協連（全国トラック交通共済協同組合連合会：近畿共済など全国15のトラック共済の連合組織）主催の「事故防止に関する標語・体験記・児童画」の募集につきましては、多数の組合員従業員、ご家族の皆様からご応募をいただき、誠にありがとうございました。応募作品の選考は、去る9月26日に開催された交協連事故防止正副委員長会議において行われ、入選作品が決定しました。その結果、当組合からの応募作品のうち下記の方々の作品が見事に入選されました。（敬称略）

標語の部 佳作 **交差点 ビラーの死角に 人がいる** (株)デカックコーポレーション 富田 道人

佳作 **ドライバー 睡眠不足に 危険在り** (株)ワイエー物流 門野 亮太

佳作 **ひと呼吸 待つ余裕で 事故はなし** (株)藤原重機 松下 雅人

佳作 **安全確認 言葉を形に 習慣に** (株)フジライン 小山 美智子

児童画の部 佳作 **横はゆっくり走ってね** 江南工業(株) 南 里奈(5歳)

佳作 **赤！！みんな ストップ！！** 江南工業(株) 南 俊輔(5歳)

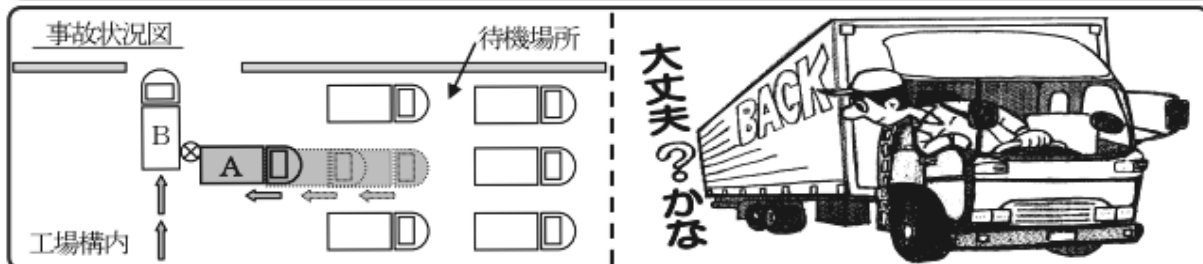
標語の部 入選作品(最優秀賞・優秀賞)

最優秀賞	点呼にて 今日も無事故の 帰社願う	(東北) 大金運輸(株)	渡辺 寿男
優秀賞	事故ゼロへ 変えよう意識 変えるな基本	(北海道) ホッコウ物流(株)本社	佐藤 恵
優秀賞	見られてます あなたの運転 会社の看板	(北海道) 栄光運輸(株)	大城 英一
優秀賞	もしかして かもしれないで 防ぐ事故	(東北) 東磐運送(株)東山支店	菅原 孝二
優秀賞	バック事故 降りて確認 事故防止	(新潟) トナン輸送(株)新潟営業祖	茂野 俊史
優秀賞	みてほしい ケータイよりも 私たち	(新潟) 東北第一部打つ竜(株)	酒井 咲幸
優秀賞	点呼にて 話そう聞こう 危険予知	(新潟) (株)陸送北越	廣川 篤
優秀賞	ハイビーム 遠くの命も 見えている	(新潟) 上越運送(株)	杉本 茂実
優秀賞	無事帰る 無事故と笑顔 お土産に	(長野) 信越定期自動車(株)	粥川 ほまれ
優秀賞	危険予知 先読みしよう 事故防止	(関東) 増田運輸(株)千葉営業所	成田 翔
優秀賞	譲りあい 気配り運転 プロの技	(関東) 日涉運輸(株)	田埜入 崇
優秀賞	スピードと 車間でわかる 人となり	(関東) (株)NTSロジ	津田 兼史
優秀賞	あのヒヤリ 忘れず今日も 安全運転	(中部) 青葉運送(株)	西川 元基
優秀賞	思いやり 渡る笑顔の 横断歩道	(中国) 広島鉄道荷物(株)	吉田 貢一
優秀賞	ありがとう 言われた数だけ プロの証	(中国) 昭和陸運(株)	吉岡 耕作
優秀賞	バック時は いつもの場所でも 下車確認	(九州) 幸運トラック(株)	富安 健一
優秀賞	あなたから 始めてみよう ゆずり合い	(南九州) (株)高森運送	中村 さなえ

近畿共済の自動車共済・自賠償共済をご利用ください

ご契約のお問い合わせ・お申し込みは、奈良事務所 0743—59—1701まで

構内における後退事故



－ 事故の状況 －

Aは構内にて、積載の場所へ車を移動するため後退した際、構内から出ようとしていたBに気づかず衝突した。

－ 運転者の話 －

待機場所から積載の場所へ移動する時に、前と左右が車両で塞がっていたため、後退して車を動かそうとしたら、Bの走行している状態がミラーに映りBに気がついていましたが、Bが自車後方をすでに通過したと思い、後退したら衝突してしまったのです。

－ 事故の結果及び賠償額の内容 －

- | | | |
|---------|-----------|-------|
| 1. B | 右サイドパネル損傷 | |
| 2. 解決方法 | 示談 | |
| 3. 賠償総額 | 143 万円 | |
| | ①部品代 | 72 万円 |
| | ②修理費他 | 71 万円 |

まとめ

この事故の原因は、自車の後方を走行していた車がすでに通過し、後退しても大丈夫だろうと思いこみ、十分な後方の安全確認を怠ったことです。

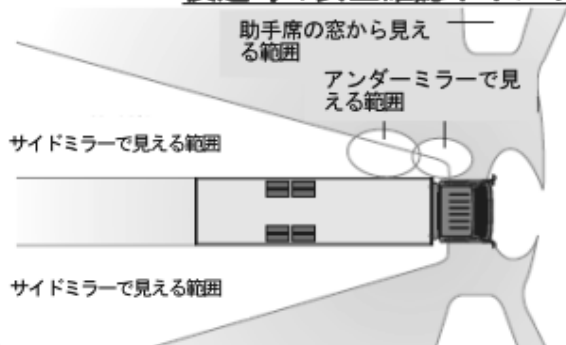
構内事故の多くは後退時です。決して油断せず、特に後退時は安全確認を徹底しましょう。

－ 構内の後退事故を防ぐには －

- 性急に後退しないで、バックブザーなどによる警告を3回以上繰り返してから後退を始めましょう。
- 窓を開けて周囲の音を聞き、人がゆっくり歩く程度のスピードで、注意深く後退しましょう。

～コメンタリー運転を実行して事故防止～
(「後方 注意！ よし！」)

後退時の安全確認ポイント「死角をしっかり自覚」



後方の死角

- ・ バン型トラックは、後方のほとんどが死角です。
- ・ 後方が見えない状況で安全に後退するためには、いったん下車して後方の安全を確認するか、誘導員に誘導してもらう必要があります。
- ・ 誘導してもらう時やバックアイカメラを使用する場合でも後方への警戒を怠らず、過信することは禁物です。



「構内事故の防止」
(「慣れ」からの事故防止)

“スローガン”
後退時
慣れた場所でも
下車確認

「トラックの日」PR活動

日時：平成30年10月28日(日) 午前10時～
場所：近鉄奈良駅前 行基広場



▲右から宮本勝弘奈良警察署署長、森本万司会長、鳥山幸男広報委員長

輸送の安全を最優先課題として

トラックの日（10月9日）のPR活動として、トラック輸送の役割や重要性について広く、県民に知ってもらうための啓発活動を10月28日(日)、近鉄奈良駅前行基広場で行いました。森本会長は「輸送の安全を最優先課

題として、交通事故を抑止するために運行管理、社内安全教育に万全を期したい」とあいさつ。奈良署の宮本勝弘署長は「県民一人一人に安全運転の意識をもっていただけるよう取組んでいきたい」と述べました。

協会員50人が参加して奈良県の伝統工芸品をあしらった紙袋に反射材や吉野杉箸などを入れた啓発品1,500セットを配布しました。



奈良県警察本部からのお知らせ

1 平成30年の県内交通事故発生状況(11月15日現在)

区 分	平成30年中	平成29年中	増減数	備 考
総件数	37,715 件	37,891 件	-176 件	1日に約 118 件
人身事故件数	3,500 件	3,866 件	-366 件	1日に約 11 件
死傷者	38 人	32 人	6 人	約8日に 1 人
負傷者数	4,350 人	4,932 人	-582 人	1日に約 14 件
物損事故件数	34,215 件	34,025 件	190 件	1日に約 107 件

(平成30年のデータは概数)

2 「信号機のない横断歩道」の車の一時停止率



一時停止率8.6%。
9割以上のクルマが止まらない!!

全国平均	8.6%
長野県	58.6%
静岡県	39.1%
石川県	26.9%
島根県	26.5%
鳥取県	25.6%
愛知県	22.6%
福岡県	18.4%
神奈川県	14.4%
新潟県	13.8%
千葉県	11.9%
奈良県	11.8%
兵庫県	11.1%
岡山県	10.8%
長崎県	10.0%

調査は各都道府県2箇所ずつ、全国合計94箇所では信号機が設置されていない横断歩道を通過する車両を対象(11,019台)に行ったところ、歩行者が渡ろうとしている場面で一時停止した車はわずか948台(8.6%)という結果となりました。前年度調査時に比べて0.1ポイントの増加に留まり、依然として9割以上のクルマが止まらない結果となっている。

これらは、「横断歩行者妨害等」という交通違反であり、県警察では交通指導取締を強化しています。

(JAF調査) 一時停止率が10%以上の都道府県→

3 飲酒運転の根絶

酒に強い・弱いに関わらず、少量のアルコールであっても注意力や判断力が低下し、運転操作に影響を及ぼします。

一人一人が強い意志を持ち、飲酒運転を根絶しましょう。

飲んだら運転しない！

危険運転致死傷罪(死亡事故…1年以上の有期懲役 人身事故…15年以下の懲役)

酒酔い運転 …5年以下の懲役または100万円以下の罰金

酒気帯び運転…3年以下の懲役または50万円以下の罰金

飲んだ人に車を貸さない！[車両提供者]

酒酔い運転 …5年以下の懲役または100万円以下の罰金

酒気帯び運転…3年以下の懲役または50万円以下の罰金

運転する人に飲ませない！[酒類提供者]

酒酔い運転 …3年以下の懲役または50万円以下の罰金

酒気帯び運転…2年以下の懲役または30万円以下の罰金

飲んだ人に運転させない！[車両同乗者]

酒酔い運転 …3年以下の懲役または50万円以下の罰金

酒気帯び運転…2年以下の懲役または30万円以下の罰金



第34回物流セミナー

参加無料

講演



「今後の日本 ～政治経済の深層を解く～」

講師 政治ジャーナリスト

たざき しろう

田崎 史郎 氏

日時：平成31年1月20日(日)
13:50～15:30(受付13:00～)

会場：かしはら万葉ホール
5階 レセプションホール
(橿原市小房町11番5号)

定員：400名(定員になり次第締め切ります)



◆ セミナー参加申込書 ◆

下記にご記入の上、Faxでお申込み下さい。

Fax: 0743-23-1212

ふりがな		ふりがな	
参加者名		参加者名	
会社名		連絡先	
会社住所			

※ご記入頂きました個人情報は、本セミナーの運営管理の目的のみに使用し、他の目的には使用致しません。

問い合わせ先 公益社団法人奈良県トラック協会 TEL0743-23-1200
〒639-1037 奈良県大和郡山市額田部北町981-6

トラック奈良 2018年12月 第296号

発行 公益社団法人 奈良県トラック協会

奈良県大和郡山市額田部北町 981 番地の 6 編集発行人 森本万司
TEL.0743-23-1200(代) FAX.0743-23-1212 編集委員長 鳥山幸男

**荷役5大災害の防止対策
を徹底しましょう！**

- ①荷台等からの墜落・転落
- ②荷台等での荷崩れ
- ③フォークリフト使用時
- ④トラックの無人暴走
- ⑤トラック後退時